

補強土植生のり枠工

GTフレーム工法®

技術講習会（山形地区）のご案内



主催：補強土植生のり枠工協会

協賛：一般財団法人 土木研究センター

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当協会ではこの度、下記の内容にて技術講習会を開催することに致しました。

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」は、全面緑化できることを特徴としたのり面保護工であり、防災・景観保全を目的とした全国の斜面对策現場でご活用いただいております。これまでの施工実績は、100万㎡以上となり、そうした適用現場の中では、国土交通省が運用する新技術情報提供システム（NETIS）の「平成30年度 推奨技術」に選定されるなど、工法の優れた活用の効果が高く評価されています。

当日は、当工法の紹介のほか、特別講演として、地盤工学・計算工学・斜面防災分野にてご活躍されています、東北大学 森口周二准教授にご講演いただきます。

ご多忙中とは存じますが、是非ご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

なお、本講習は、(一社)全国土木施工管理技士連合会CPDSの学習プログラムとして認定されています。講習会終了後、受講証明書をお渡しします。 敬具

記

- 日時 令和元年 6月21日（金） 13:00～17:00（12:40より受付）
- 会場 食糧会館 ベにばな
山形県山形市旅籠町3-1-4 TEL 023-641-5261
- 技術講習会スケジュール

時間	内容	講師
13:00～13:10	開会挨拶	
13:10～14:50	①特別講演 『昨今の災害事例から学ぶ ～災害から命を守るために～』	東北大学 准教授 森口 周二
14:50～15:00	質疑・応答	
15:00～15:10	－ 休憩 －	
15:10～16:50	②工法紹介 防災・景観保全に貢献する「GTフレーム工法」 活用の効果、適用事例の紹介	補強土植生のり枠工協会 副技術委員長 森本 泰樹
16:50～17:00	質疑・応答	
17:00	閉会	

※ 建設系CPD協議会加盟の他団体でのCPD単位申請については、各団体の問合せ窓口または当協会事務局までお問い合わせ下さい。

【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局

TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com

申込方法

下記の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

申込期限

令和元年 6月14日（金）

（定員により申込みをお受けできない場合のみ、こちらからご連絡致します）

参加費

無料

補強土植生のり枠工協会 事務局 宛
FAX 0584-81-6838

補強土植生のり枠工「GTフレーム工法」
技術講習会（山形地区） 参加申込書

令和元年 月 日

ふりがな お名前	勤務先	所属部署	電話番号

開催日時 令和元年 6月21日（金） 13:00～ （受付開始 12:40）
会場 食糧会館（山形県山形市）

【お問合せ先】 補強土植生のり枠工協会 事務局
TEL/FAX 0584-81-6838 E-mail info@gt-frame.com
URL http://www.gt-frame.com

会場案内図

食糧会館 べにばな

〒990-0047 山形県山形市旅籠町 3-1-4 TEL 023-641-5261



- 交通アクセス
 - ・山形駅前から車で5分
 - ・山形駅前からバスで8分
「市役所前」下車徒歩3分
- 駐車場のご案内
 - ・立体駐車場が併設されております。(有料)
料金は、最初の20分150円、その後20分毎に100円増しとなります。
 - ・お車の入退場は東側からのみになります。
 - ・当館が満車の場合は、近隣の有料駐車場をご利用ください。
(提携等はしておりません)

特別講演

●講演題目

『昨今の災害事例から学ぶ ～災害から命を守るために～』

●講演者紹介

森口 周二 (MORIGUCHI SHUJI)

【所属専攻講座】 東北大学 災害科学国際研究所 地域・都市再生研究部門 計算安全工学研究分野
(大学院工学研究科・工学部 土木工学専攻兼任)

【職名】 准教授

【生年月日】 1978年3月3日

【専門分野】 地盤工学, 計算工学, 斜面防災

【主な学歴】

1996年3月 福井県立若狭高等学校 卒業

1996年4月 岐阜大学工学部土木工学科 入学

2000年3月 岐阜大学工学部土木工学科 卒業

2000年4月 大学院工学研究科土木工学専攻博士前期課程 入学

2002年3月 大学院工学研究科土木工学専攻博士前期課程 卒業

2002年4月 岐阜大学大学院工学研究科生産開発システム工学専攻博士後期課程 入学

2005年3月 岐阜大学大学院工学研究科生産開発システム工学専攻博士後期課程 卒業

2005年3月 博士(工学) 取得(岐阜大学)

【主な職歴】

2005年4月 岐阜大学工学部各術研究補佐員(ポスドク)

2006年4月 東京工業大学原子炉工学研究所特別研究員(ポスドク)

2007年4月 日本学術振興会特別研究員(PD)

(上記の職の雇用期間中の2008年6月～2009年3月に米国Stanford大学に滞在)

2010年6月 岐阜大学工学部 助教

2013年4月 東北大学災害科学国際研究所 准教授

【現在の研究状況】

斜面災害シミュレーション手法の開発と高度化に関する研究

豪雨による土砂災害の減災に関する研究

斜面災害の確率論的リスク評価手法に関する研究

【所属学会】

地盤工学会, 土木学会, 日本計算工学会, 日本自然災害学会, 日本機械学会

【ホームページ】

東北大学 災害科学国際研究所 地域・都市再生研究部門 計算安全工学研究分野

<http://www.cae.civil.tohoku.ac.jp/>